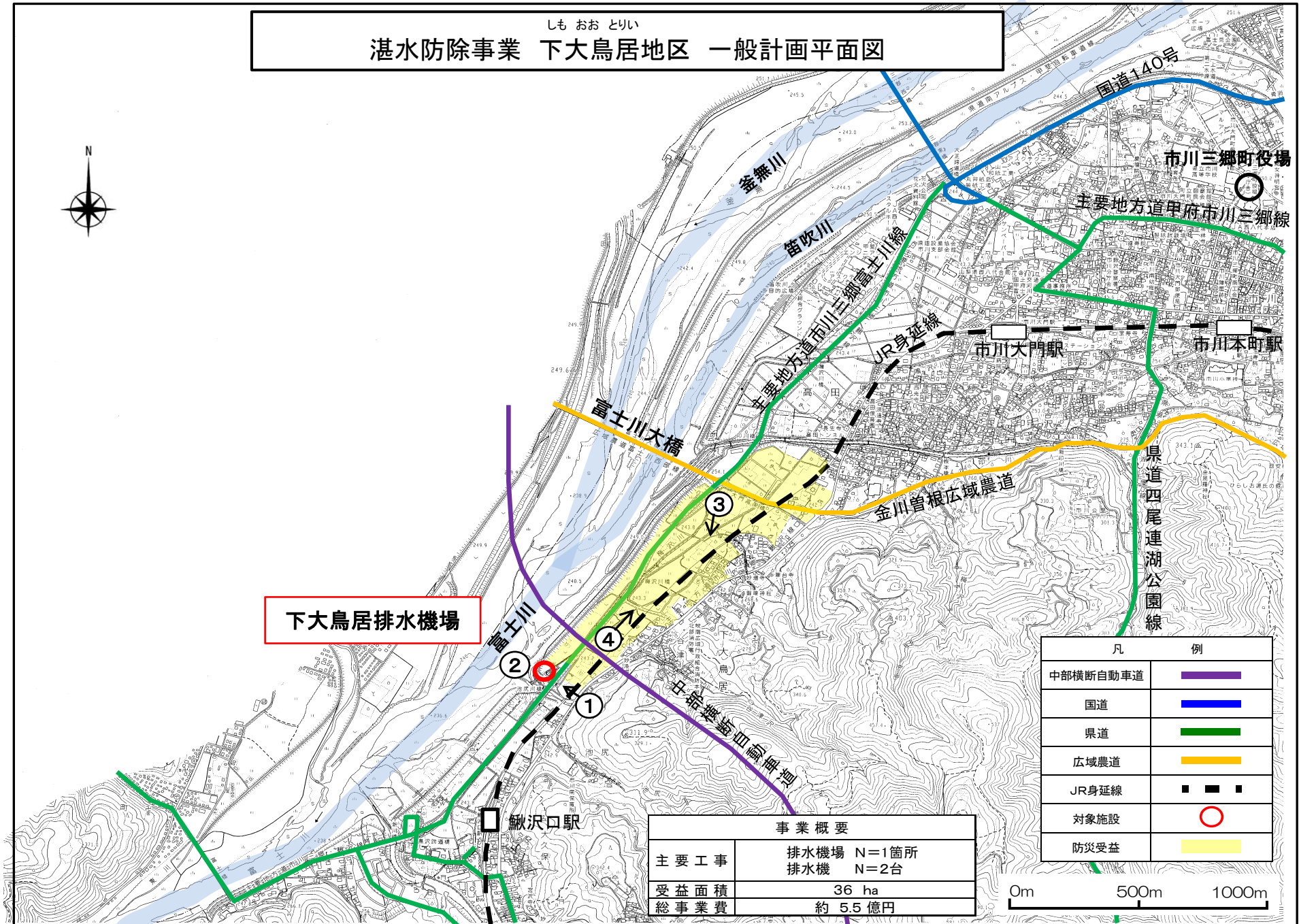


1. 事業説明シート

事業名	湛水防除事業（国補）	事業箇所	西八代都市川三郷町下大鳥居	地区名	しもおとりい 下大鳥居	事業主体	山梨県																																	
(1) 事業の概要				(3) 事業の妥当性評価																																				
<p>①課題・背景</p> <p>本地区は、市川三郷町西部に位置し、釜無川と笛吹川の合流点直下の富士川左岸沿いに広がる平坦な農村地域であり、富士川との高低差が少ないため、地区内の排水対策が極めて重要な地域である。</p> <p>しかしながら、下大鳥居排水機場は竣工から27年が経過し、経年劣化によるポンプ設備の故障が発生しているとともに、現行基準での耐震性も有していないため、集中豪雨時の排水対策に不安を抱えている。</p> <p>また、この地域は排水受益内にJR身延線や県道、人家等も存在することから、排水施設の脆弱化により洪水が発生した場合には、農地だけでなく公共財産等においても甚大な被害の発生が懸念される。</p> <p>このため、早期に対策を講じることで災害を未然に防止し、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全確保を図るものである。</p>				<p>妥当 妥当でない</p> <p>①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>・本地区の整備は食料・農業・農村基本法に位置づけられている、農業の持続的発展、食料の安定供給、多面的機能の発揮に資するものであり、行政が行うべきである。</p> <p>②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか） <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>・土地改良法施行令第50条第1項4号により県が事業主体となって行うべきものである。</p> <p>③経済妥当性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総事業費</td> <td>550 百万円</td> <td>工期</td> <td>R4 ~ R7</td> <td>基準年</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">経済効率性</td> <td colspan="2">費用</td> <td colspan="3">便益</td> </tr> <tr> <td>事業費用</td> <td>398 百万円</td> <td>災害防止効果</td> <td colspan="2">1,736 百万円</td> </tr> <tr> <td>その他費用</td> <td>422 百万円</td> <td>作物生産効果</td> <td colspan="2">119 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>維持管理費節減効果</td> <td colspan="2">-13 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">B/C</td> <td colspan="3">2.1</td> </tr> </table> <p>費用便益比（B/C）は、1.0を超えており、経済効率性は確保されている。</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>・災害に強い施設に改善する上で必要な整備量としている。</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>・受益面積規模、事業対象工種から、湛水防除事業で対応することが妥当である。</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>・排水機の更新により排ガス等環境負荷軽減へ配慮したものである。</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>・早期着工の要望有り</p> <p>総合評価 [貢献度ランク：a]</p>				総事業費	550 百万円	工期	R4 ~ R7	基準年	R3	経済効率性	費用		便益			事業費用	398 百万円	災害防止効果	1,736 百万円		その他費用	422 百万円	作物生産効果	119 百万円				維持管理費節減効果	-13 百万円			B/C		2.1		
総事業費	550 百万円	工期	R4 ~ R7	基準年	R3																																			
経済効率性	費用		便益																																					
	事業費用	398 百万円	災害防止効果	1,736 百万円																																				
	その他費用	422 百万円	作物生産効果	119 百万円																																				
			維持管理費節減効果	-13 百万円																																				
	B/C		2.1																																					
(2) 整備内容				(4) 事業位置図等																																				
<p>①整備内容 排水機場1箇所（土木構造物耐震化）、排水機2台（更新整備）</p> <p>②着手年度 令和4年度 ③完成見込年度 令和7年度</p> <p>④総事業費 約550百万円 <small>（国費302.5百万円(5.5/10) 県費176百万円(3.2/10) 町費71.5百万円(1.3/10)）</small></p> <p>⑤年度別の整備内容 （事業費）</p> <table style="width:100%;"> <tr> <td>令和4年度</td> <td>測量・設計</td> <td style="text-align:right;">25 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>排水機更新整備</td> <td style="text-align:right;">190 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>排水機更新整備</td> <td style="text-align:right;">200 百万円</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>土木構造物耐震化・排水機更新整備</td> <td style="text-align:right;">135 百万円</td> </tr> </table> <p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p> <p>⑥既整備内容・期間・事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業名 湛水防除事業 ・整備内容 排水機場1箇所、樋管1式、排水機2台 ・整備期間 平成2年～平成10年 ・総事業費 約10億円 				令和4年度	測量・設計	25 百万円	令和5年度	排水機更新整備	190 百万円	令和6年度	排水機更新整備	200 百万円	令和7年度	土木構造物耐震化・排水機更新整備	135 百万円	 <p>出典：国土地理院地図</p>																								
令和4年度	測量・設計	25 百万円																																						
令和5年度	排水機更新整備	190 百万円																																						
令和6年度	排水機更新整備	200 百万円																																						
令和7年度	土木構造物耐震化・排水機更新整備	135 百万円																																						



2. 添付資料シート(2)



①下大鳥居排水機場の全景



②現況のポンプ施設



③受益地内の栽培の状況



④湛水想定範囲には人家やJR身延線があり
早急な対応が求められている